

AIドリブンな意思決定を支援する「Deep Predictor」を提供開始 ～AIが導き出す最適な施策・根拠・効果でお客様のDXを加速～

AI CROSS株式会社(本社:東京都港区、代表取締役CEO:原田典子、以下「AI CROSS」)は、ノーコードAI分析サービス「Deep Predictor」(以下、「本サービス」)を5月8日より提供開始します。本サービスはデータ分析だけでなく、最適な施策とその根拠、定量的な効果もAIを利用して簡単に導き出せます。これにより、経営層や現場担当者によるAIを活用した意思決定が容易になります。



Deep Predictorのサービス範囲

ビジネス環境の予測が難しくなる中、業務効率や顧客価値の向上のため、AI技術へのニーズが高まっています。一方でデータサイエンティストは不足しており、既存のAI分析ツールはAIモデルの構築や分析結果の提示までに留まり、分析結果の根拠や意思決定、施策の提案に至らず、経営層や現場担当者のニーズに応えられていないことが課題となっています。

こうした課題に対し、AI CROSSはAIによる意思決定を支援するSaaSサービス「Deep Predictor」(以下、本サービス)を5月8日から提供開始します。AI CROSSは2022年にデータサイエンティストやコンサルタントからなる専門組織を設置し、独自AIを用いたシステム開発やお客様のAI活用企画・運用設計支援を行っています。こうした支援により得た知見が本サービスの開発に活かされています。

本サービスは、従来データサイエンティストが行っていたAI分析を、直感的なユーザーインターフェースで誰でも簡単に実行できます。高精度な予測分析や最適な施策、その効果や根拠を得ることで、マーケティング、営業、顧客サポート、生産管理など多くの分野で効率的に活用できます。

独自のAIシミュレーションにより、どの施策をいつ実行し、どのような効果が期待できるかを根拠とともに予測できます。これにより、データに基づく意思決定を支援し、経営層や現場担当者への説明がスムーズ

ズで納得感のあるものになります。例えば、優良顧客を特定し、営業活動によってLTVが向上する可能性を根拠とともに示すことで、現場の納得感を得て営業活動の効果を最大化できます。

本サービスでは、数値データだけでなく、お客さまアンケートなどのテキストデータも機械学習のデータとして利用できるため、離脱率や購買意欲の分析精度が高まります。オプションのAI活用支援サービスでは、AI導入の相談からデータ定義・加工、初期モデル構築、運用のためのスキル習得講座まで、一貫したサービスを提供します。これにより、シームレスなAI活用とAIスキル獲得が可能です。

今後は、予測データの精度を向上させるとともに、AIシミュレーションの機能強化により施策パターンの提示を増やすことで、利便性を一層高めることを目指します。さらにAI CROSSの主力サービスであるSMS送信サービス「絶対リーチ！SMS」にも本サービスを活用し、配信タイミングやテキストの最適化によって、効果的なコミュニケーションを提案していきます。

サービス名	価格(税別)	提供開始日
Deep Predictor	導入費用:100万円 年額費用:96万円～	2023年5月8日

■ Deep Predictorの特長

1. 打ち手と効果、根拠がわかる

AIシミュレーションによって最適な施策が導き出されるため、具体的な改善方法が明確になります。改善方法を実行した場合の定量的な効果やその根拠もわかります。

2. 数字、テキストなど多様なデータが利用可能

テキスト、カテゴリ、数値データなど、多様なデータ(マルチモーダルデータ)を利用し、学習・予測することができます。

3. 高精度なAIモデル構築を専門知識なしで実現

データに合わせて複数のアルゴリズムで学習し、各々のアルゴリズムの長所を活かして組み合わせるオリジナルのAIモデルを構築するため、高精度な予測が可能です。専門知識を必要とするアルゴリズム選定やチューニングを自動で行うので、データサイエンスの専門家でなくても容易に利用できます。

■ Deep Predictorのユースケース

1. 金融業界における督促業務

過去の督促実績データを用いて、誰にいつ、どのチャンネルで連絡すれば返答が得られるかを予測するAIモデルを構築します。このAIモデルを活用し、顧客の属性や債務状況に基づいてアプローチ条件を見直した場合のコスト削減効果をレポート化できます。効果的なアプローチ方法を示すリストを作成することで、すぐに業務改善効果を得ることができます。

2. 人材業界における求人広告の最適化

求人結果のデータを用いて、求人条件や文言、外部環境が応募数にどのように影響するかを予測するAIモデルを構築します。将来の外部環境や必要な応募者数などの制約条件をAIモデルに入力することで、求人広告を効果的に改善する方法を提案できます。

3. 製造業における歩留まり改善

生産実績データを用いて、不純物が増える条件を予測するAIモデルを構築します。添加物の投入量や設備の設定値を再検討し、制約条件を守った上で生産計画を改善できます。改善策の経済的な効果やその根拠を報告することで、現場や経営層が納得し、すぐに実行に移すことができます。

■ Deep PredictorのWebサイト

<https://aicross.co.jp/aix-lab/services/deep-predictor/>



【AI CROSS株式会社 会社概要】 <https://aicross.co.jp/>

2015年の創業以来、「Smart Work, Smart Life」の理念のもと、テクノロジーを用いたコミュニケーションサービスによって、企業の抱える課題を解決し、業務の効率化と生産性向上の実現に取り組んでいます。2019年に東証マザーズ(現グロース)上場。

代表取締役CEO 原田 典子



結婚・出産を海外駐在時代に NY で経験。出産・育児に関する情報収集には SMS をフル活用したお陰で、仕事との両立も実現。一方、帰国後の保育園探しに相当苦勞し、日本におけるワーキングマザーを取り巻く環境の厳しさを実感。こうした現状をテクノロジーの力で解決する必要があると AI CROSS 株式会社を創業。ワーキングマザーに限らず、あらゆる人の働き方をスマート化することを目指し事業を推進する。2021年のForbes Japan100に選出。

会社名: AI CROSS株式会社(証券コード:4476)
代表者: 代表取締役CEO 原田 典子
所在地: 東京都港区虎ノ門四丁目 3 番 1 号 城山トラストタワー 20F
設立: 2015年3月
事業内容: Smart AI Engagement事業

【本リリースに関するお問い合わせ窓口】

AI CROSS株式会社 広報担当

TEL:050-1742-5914 / E-mail:pr@aicross.co.jp